

市政に 対する 一般質問

〽〽9名の議員が質問〽〽

9月定例会の一般質問は、9月14日及び15日の2日間にわたり行われました。なお、9月定例会から従来の一括質問一括答弁方式と一問一答方式の選択制を導入しました。質問の要旨は次のとおりです。

一括質問一括答弁方式

伊藤 勝美 委員会・審議会等の会議録公開について 他

沼倉 啓介 本市の子育て環境の現状と今後のあり方について

水落 孝子 放射能汚染による食の安全のために

四竈 英夫 市内の交通安全対策について 他

佐久間 儀郎 「白石市東日本大震災復興計画(素案)」について 他

一問一答方式

沼倉 昭仁 「除染に関する緊急実施基本方針」

山田 裕一 今後の保育行政について 他

菅野 恭子 サンプル持参型放射線測定事業の実施について 他

大野 栄光 福島原発事故放射能汚染除去等について

委員会・審議会等の会議録公開 について



伊藤 勝美

〔質問〕市は、議会の会議録をインターネット上でホームページに掲載している。情報公開の要求が高まっている今日、すでに多くの自治体では、議会の会議録だけでなく、委員会、審議会等の会議録をもホームページで公開している。情報公開制度の目的である市民に対しての説明責任を果たしていくためにも、公開請求を待つことなく、市が保有する情報を公表、提供する方法として、市のホームページで積極的に公開し、白石市情報公開の総合的な推進を図る事が必要ではないかと考える。そこで、白石市でも

委員会、審議会等の会議録をホームページに掲載する考えはあるのか。また、同様に教育委員会の会議録についてはどのように考えているのか。

〔答弁〕【市長】委員会、審議会からの報告・答申は、政策が形成される過程のものであるから、これらの会議録をホームページに掲載する必要はないと考えている。

〔答弁〕【教育長】会議は公開であり、会議録は公文書の公開請求ができるので、ホームページの掲載等については考えていない。

〔質問〕自治基本条例は、市民の意見が政策に反映される仕組み、まちづくりの基本原理、行政の基本ルールなど

を定め、市民・行政・議会の役割と責務を条例という形で法的根拠を持たせ、自治体の憲法とも言われている。

多くの自治体で制定または制定作業が進められているが、白石も自治基本条例を制定すべきではないのか。この条例の必要性と取り組み姿勢についてどのように考えているのか。

〔答弁〕【市長】本市では、自治基本条例は制定されていないが、市民参画による取り組みを実践しており、今後とも継続的に市民参加を行ない、協働の機会を増やして行きたいと考えている。

【その他の質問】
○市民から市役所に寄せられる苦情、要望を文書化することについて
○委員会、審議会等の会議の公開に関する条例などを設けることについて